

ELECOM
Bluetooth Ver.4.1
Bluetooth イヤホン

取扱説明書
Vo.1

LBT-HPC12シリーズ
※この取扱説明書では、特に断りの無い限りは製品名を代表して「LBT-HPC12」と表記しています。各シリーズの違いはパッケージのみで、動作は共通です。

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書はBluetooth イヤホンの使用方法や、安全に取り扱いたくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。また、本書をいつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下の物が含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

- イヤホン本体 1台
- USB充電ケーブル(6cm) 1本
- イヤーピース(XS/S/M/L:Mは本体装着済み) 各1組
- 取扱説明書(保証書付) 1枚

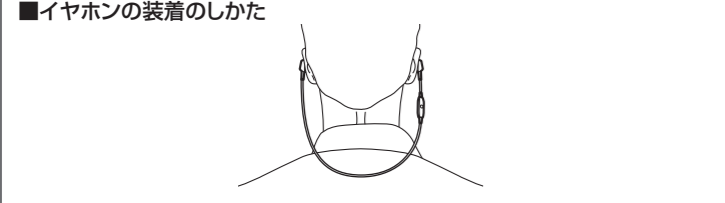
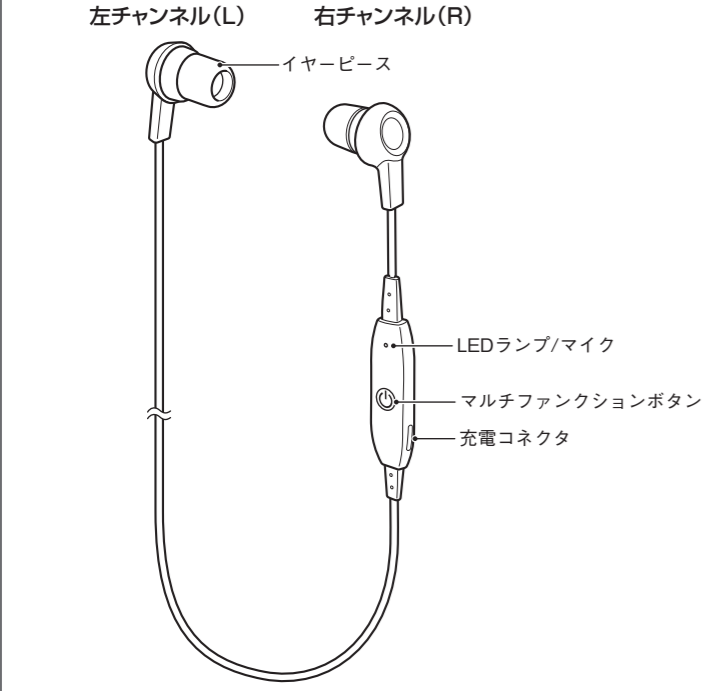
接続のときに必要な情報です

- 携帯電話やスマートフォンなどから検索するときの本製品の名称 **HPC12**
- 入力を求められた際に必要なパスキー **0000(ゼロ4つ)**

※パスキーはBluetooth2.1以降の規格の機器と接続する場合は省略できる場合があります。

各部の名称とはたらき

①マルチファンクションボタン	電源のオン / オフ、ペアリング、再生 / 一時停止に使うボタンです。また、電話の受ける、切る操作、曲送り、曲戻しにも使用します。
②イヤーピース	耳に装着する部分です。装着の際はイヤーピース全体が耳に取まるように位置を調整してください。お買い上げ時にはM サイズが装着されています。サイズが耳に合わないときは、付属されている他のサイズのイヤーピースに交換してください。
③LEDランプ/マイク	電源やペアリングの状態を示す赤、青2色のLEDランプです。ハンズフリープロファイル(HFP) / ヘッドセットプロファイル(HSP)で接続時に通話するためのマイクです。※マイクはリモコンに搭載されています。相手に声が伝わりにくい場合は、マイク部分を口元に添えてお使いください。
④充電コネクタ (USB micro B)	充電するときに付属の充電用USBケーブルで接続します。



1

■主要操作一覧

機能・状態	スイッチ・ボタンの操作	LEDランプの状態
電源	電源オン	消灯→青色で3回点滅
	電源オフ	赤色で3回点滅→消灯
	ペアリングモード	電源オフの状態から、マルチファンクションボタンを5秒以上押し ※1
接続	ペアリング完了(接続状態)	7秒に1回青色で点滅
	ペアリング失敗(非接続状態)	2秒に1回青色で点滅
通話	電話を受ける/切る	電話着信時/通話中にマルチファンクションボタンを1回押し
	再生/一時停止	接続された状態でマルチファンクションボタンを1回押し
音楽	曲送り	音楽再生中にマルチファンクションボタンを2回連続して押し
	曲戻し	音楽再生中にマルチファンクションボタンを3回連続して押し
	バッテリー残量不足	7秒に1回赤色で2回点滅 ※2分ごとにバッテリー残量不足を知らせる効果音が鳴ります。
充電	充電中	赤色で点灯
	充電完了	青色で点灯

※1 ペアリングモードになるまでに、電源オン時の作動音が鳴り、LEDランプが消灯→青色点滅(3回)しますが、押し続けてください。

本製品の使い方

お使いになる前に

本製品は、お使いになる前に充電しておく必要があります。充電には付属のUSB充電ケーブルを使用します。

充電について
充電時間: 約2時間 ※

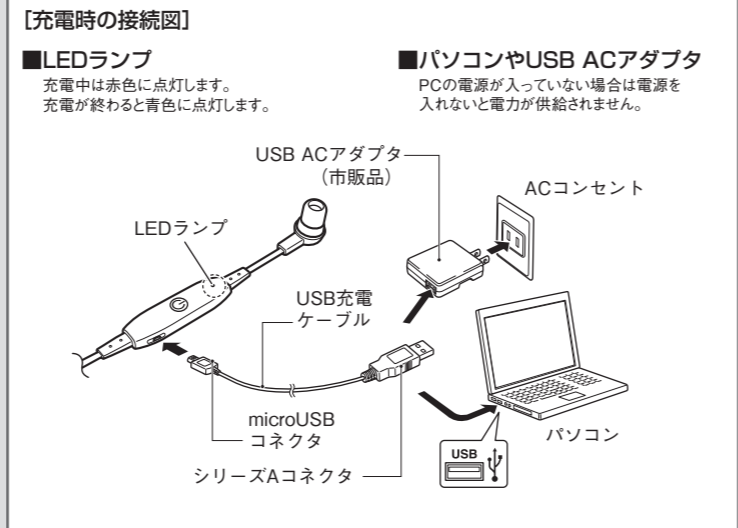
充電が完了し、LEDが青色に点灯したら充電ケーブルを取り外してください。安全のために、充電終了後の通電を避けることを推奨します。また、充電中は本製品を使用しないでください。※充電時間は、接続するUSBポートの出力によって異なります。

重要なお注意

付属のUSB充電ケーブルは本製品専用です。本製品の充電以外に利用しないでください。コネクタ形状が同じでも、ピンアサインが異なることがあり、故障の原因となります。同様に、他の製品に付属の充電ケーブルで本製品を充電しないでください。

充電する

- 本製品にUSB充電ケーブルを接続する**
付属のUSB充電ケーブルのmicroUSBコネクタを、製品本体の充電コネクタに接続します。
- パソコンにUSB充電ケーブルを接続する**
付属のUSB充電ケーブルのシリーズAコネクタを、パソコンのUSBポートに接続します。充電中はLEDランプが赤色に点灯します。
- LEDランプが青色に点灯したら充電完了です**



2 右上の手順に続きます ↑

ペアリング(機器への初期登録)の方法

本製品をお手持ちのスマートフォンやタブレット端末で使用するためには、お手持ちの機器とペアリング(本製品を機器に初期登録する操作)を行う必要があります。

検索方法はご使用の機器によって異なります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みいただき、弊社ホームページから「**簡単接続ガイド**」をダウンロードしてご確認ください。
http://www.elecom.co.jp/support/manual/index.html

ペアリングする

ペアリングは、スマートフォンやタブレット端末などの接続機器と本製品の両方で操作が必要です。※操作手順②~④は、スマートフォンやタブレット端末での操作です。

- 本製品をペアリングモードにする**
本製品の電源がオフの状態からマルチファンクションボタンを5秒以上押し、ペアリングモードにします。LEDランプが赤⇄青交互に点滅し、ペアリングモードになります。※ペアリングモードになるまでに、電源オン時の作動音が鳴り、青点滅(3回)→LEDランプが消灯しますが、押し続けてください。

赤⇄青 交互点滅 (ペアリングモード)

- 意図しない機器と接続してしまう場合は、その機器の電源を切ってからやり直してください。
- すでにペアリング済みの機器が周囲にある場合は、LEDランプが青色に点滅したらボタンから手を離してください。機器側の自動再接続設定や、信頼設定機能が有効になっている場合は、その機器と自動的に再接続します。
- ペアリングしたい機器によっては、あらかじめ機器側で「LBT-HPC12からの通信を許可する操作」が必要です。
- ペアリング操作は3分以内に完了してください。3分以上になるとペアリング失敗状態になりますので、最初からやり直してください。

2 スマートフォンのホーム画面またはアプリ画面の[設定]をタップする



3 Bluetoothをオンにする

スマートフォンやタブレット端末から本製品を検索します。本製品が見つかったと、デバイス名「HPC12」が画面上に表示されます。

4 接続先として[HPC12]を選択する

画面上のデバイス名をタップします。



5 接続先機器に本製品(LBT-HPC12)を登録する



- パスキーの入力を促すメッセージが表示された場合は、「0000」(ゼロ4つ)と入力します。
- 機器によって、ペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をしてください。
- ペアリング情報は8台まで記憶できます。9台目を登録した場合は、古い情報から順番に削除されます。削除された機器と再接続する場合は、再度ペアリングが必要です。
- ペアリング先の機器の設定状態などの原因でペアリングが完了しない場合は、いったん電源を切ってやり直してください。

ペアリングの登録を解除する

- 本製品にペアリングされている機器の登録を解除します。
- Android端末の場合
- ① 上記「ペアリングする」の手順②を操作します。
 - ② 登録を解除したいデバイス名の右端にある「このデバイスの登録を解除」をタップします。
 - ③ 「切断」をタップします。
- iOS端末の場合
- ① 上記「ペアリングする」の手順②を操作します。
 - ② 登録を解除したいデバイス名の右端にある「このデバイスの登録を解除」をタップします。
 - ③ 「このデバイスの登録を解除」をタップし、表示される「デバイスの登録を解除」をタップします。

3

基本操作

電源をオン/オフする

■電源をオンにする

3秒以上押し

マルチファンクションボタン

LEDランプ消灯

電源オフ

電源オン

青色で3回点滅したあと、消灯

すでにペアリング済みの機器が近くにある場合、自動的にその機器に接続を試みます。接続が完了すると、LEDランプが青色で7秒に1回の点滅に変わり、機器が使用できるようになります。LEDランプが2秒に1回青色で点滅している場合は、接続されていません。再度ペアリングを試みてください。

■電源をオフする

3秒以上押し

マルチファンクションボタン

LEDランプ青点滅(接続状態)

電源オン

電源オフ

赤色で3回点滅したあと、消灯

オートパワーオフ機能について
スマートフォンの電源が切れるなど、接続中の機器からの送信が途切れた場合や、電源をオンにしたあと、ペアリング相手がない場合、約5分後に電源がオフになります。電源がオンの間は、LEDランプは青色に点滅します。

音楽を聴く

本製品はA2DP(オーディオプロファイル)に対応しているため、接続した携帯電話やスマートフォンの音楽やスマートフォンのナビ音声等を聴くことができます。また、SCMS-T方式のコンテンツ保護にも対応しており、ワンセグTV等の音声も聴くことができます。

■再生/一時停止

再生中にマルチファンクションボタンを押すと、「AVRCPプロファイル」に対応した機器とペアリングしている場合に、接続先の音楽を一時停止します。もう一度マルチファンクションボタンを押すと、音楽の再生に戻ります。

マルチファンクションボタン

■音量を調整する

本製品には音量調整機能がありません。ペアリングした機器の音量で調整してください。

■曲送り/曲戻し

音楽再生中にマルチファンクションボタンを押します。
曲送り: マルチファンクションボタンを2回連続して押し
曲戻し: マルチファンクションボタンを3回連続して押し
※接続先の機器により機能しない場合があります。

マルチファンクションボタン

スマートフォンなどで通話する

本製品のマイクはリモコンに搭載されています。通話の音声は通話相手に伝わりにくい場合は、リモコンを口元に添えてお使いください。

- 以下に説明する機能は、ヘッドセットプロファイル(HSP)およびハンズフリープロファイル(HFP)でペアリングしたときのみ利用できます。
- 携帯電話の仕様によっては、以下に説明する本製品の操作に対する携帯電話の動作が異なることがあります。

■電話を受ける

接続したイヤホンから着信音が聞こえたら、マルチファンクションボタンを1回押しします。
※携帯電話の仕様上、Bluetoothイヤホンに着信メロディは設定できません。

■電話を切る

通話状態で、マルチファンクションボタンを1回押しします。

マルチファンクションボタン

■発信する

任意の相手先に発信する場合は、ご使用の携帯電話側で発信操作を行い、その後出力先の切り替えを行います。

<操作例>

種類	操作方法
iPhoneの場合	発信後→音声出力先に本製品(HPC12)を選択します。
Androidの場合	発信後に画面内の「Bluetooth」ボタンを押す。
docomoの場合	発信後に「通話」ボタンを長押しする。
auの場合	携帯電話側で発信操作後、携帯電話の「EZ」ボタンを押す。
Softbankの場合	機種またはモデルによって操作方法が異なります。ご使用の機器の取扱説明書を参照してください。

※発信後の切り替え方法については、接続した携帯電話に依存します。上記の方法で切り替えができない場合は携帯電話のメーカーに相談、または携帯電話の取扱説明書をご確認ください。
※一部の通話用アプリケーションでは、Bluetoothでの通話に対応していない場合があります。

■音量を調整する

本製品には音量調整機能がありません。ペアリングした機器の音量で調整してください。

4

